

市議会議員

おのざわ康弘の

会派活動報告

ひげ通信



2018

55~56

発行日 18-5(やまぶき会 小野澤康弘)

TEL049(232)5789 TEL049(231)4850 http://onozawayasuhiro.com/

### 平成30年3月議会・4月臨時会（平成29年12月議会）

平成30年4月1日より川越市も新年を迎えました。市民の皆様もすでに川越市広報誌により一部内容はお読みであると思います。今回も私が所属しております会派やまぶき会の報告をいたします。市議会議員として4期目となり16年目を迎えました。これも日頃皆様からのご理解とご支援・ご協力のおかげと心より厚く感謝申し上げます。さて今回の「ひげ通信」も昨年の12月議会・一般質問、平成30年3月議会の一般会計予算、私の一般質問等、又、平成30年4月6日に開催された臨時議会では新しい市議会議員・副議長の選挙にかかる内容も含め（他各ページご参照願います）報告をさせて頂きました。昨年度は台風21号がもたらした雨により各地で大雨による水害が発生致しました。特に川越市寺尾地区にお住いの皆様には家屋の床下・床上の浸水により日常生活に大きな影響をもたらしました。川越市としても平成29年12月議会等でも4億円以上の補正予算を組み対応に当たったわけですが未だ復旧には時間がかかるところもあります。

新年度予算では今後の雨対策も含め予算の計上を行うなど、積極的な予算配分が行われるよう、一般会計予算で

は1134.8億円の予算が提案されやまぶき会としても一定の評価を行い予算審議後に議決では賛成を行い本会議場にて、小野澤康弘議員が会派を代表して賛成討論を行いました。本予算1134.8億円については本市としても5年連続で1100億円を上まわる予算であり多くの新規事業も含まれており市民の皆様にとっても有効な事業や総合計画に沿った実施事業も確実に進むよう執行部側の努力も見えます。一方では平成28年度から増加と転じている公債費（借金の返済）や経常収支比率のアップ、財政指数等などの動向も十分に留意すべきであり、今後大きな予算と伴う重要施策には慎重に取り組んで頂きたい事も含め指摘をいたしました。

**4月6日の臨時議会にて新・議長、新・副議長が決まりました**

4月6日の臨時会で小野澤康弘議員は川越市議会第84代議長に就任させて頂いていただきました。私は平成24年から25年にかけて、川越市議会第78代議長に就任して以来5年が経過致しましたが改めて2度目の議長に就任いたしましたこととなり、心引き締まる思いでございます。

市議会議員各位の皆様と共に、市民と市議会の為に一生懸命頑張り、働きたいと存じますのでご理解・ご協力をお願い申し上げます。

又、第79代副議長に就任いたしました山木綾子議員とは平成15年選挙初当選より4期目同期の議員さんであります。お互い協力して市民の皆様と川越市議会の為に共に頑張ります。

**新・議長** 小野澤康弘議員

（会派 やまぶき

会）平成15年初当

選（4期）



議会運営委員会委

員長、文化教育常任委員長、人口問題と社会現象特別委員長、防災・減災対策特別委員長

平成24年第78代市議会議員を歴任されていきます。

**新・副議長** 山木綾子議員

（会派 立憲民進

）平成15年初当選

（4期）



総務財政副委員長、

文化教育常任委員長、川越駅周辺対策特別委員長を歴任されています。

主な議決案件

3月定例議会の主な議案

(2月20日～3月20日) 条例の制定について 5件

(一部異議有り) 条例の全部改正について 1件

(一部反対・異議) 条例の一部改正について 29件

(原案可決) 条例の廃止について 1件

(原案可決) 包括外部監査契約について 1件

(原案可決) 訴えの提起について 1件

(原案可決) 財産の取得について 1件

(原案可決) 道路線の認定について 1件

(原案可決) 平成29年度補正予算 7件

(原案可決) 平成30年度予算 10件

(反対有り) 同意 (固定資産評価審査委員) を求める (人権擁護委員) を求める 1件 (同意)

1件 (同意) 東京オリンピック・パラリンピック

対策特別 (継続) 川越駅周辺対策特別 (継続)

防災・減災対策特別 (継続) 詳しくは議会だよりを参考に

(主な議案から) 議案第6号 川越市空き家等の適切な管理に関する条例 (全部改正) を定

めることについて

改正の趣旨 川越市空き家等の適正管理に関する条例の施行の状況について検討を加え、平成27年2月26日に施行された空き家対策の推進に関する特別措置法に規定する手続きとの関係を整理するため条例を全部改正するもの

改正の内容 適切な管理が実施されていない空き家等を管理不全空き家と定義し、特定空き家等を除く管理不全空き家の所有者への助言又は指導、空き家等の倒壊等により人の生命・身体又は財産に危害が及ぶことを避ける為、緊急安全措置等について規定すると共に法と重複している規定を削除しようとするもの

条例制定に対する私の考え

私はこの空き家問題については住生活基本法やゴミ屋敷問題を含め、空き家のメカニズムを通して一般質問を行ってまいりました。その中で市の条例制定に向けて条文中に緊急安全措置の規定を強く指摘してきたわけですが、今回の条例の条文中に規定されたことを大いに評価するところですが、この規定をどこまで採用できるか規則の策定がもっとも重要と思います

平成30年度一般会計予算

(1134億8000万円)

一般会計歳入では市税が前年度より1億円増の566億円を計上、一般会計歳出では全体の43%を占める民生費は過去最大となる488億円を計上、教育費は前年度より21億円増の146億円を計上

市債残高の状況 (借入れ)

平成30年度は1020億円の見込み、平成30年度は38億円の見込み内、財政調整基金4億円、公共マネジメント及び減債基金は7億

\*財源対策として財政調整基金より37億円を取り崩したため全体の積立金は38億円を見込む

\*たばこ税 19億8913万円 昨年より1億5000万円減額

重点施策の体系 予算ポイント ◎子どもを安心して育てることができ

るまちづくり(43億6317万円) ・待機児童対策と保育環境(17億7257万円)

南古谷保育園新園舎整備他

・小・中学校普通教室エアコン整備(24億5160万円)

平成30年度中すべての小・中学校にエアコン整備完了

・子ども学習支援等(2992万円) ・子どもの生活実態調査他

・学校教育体制の充実(1億900万円)

英語指導者助手配置事業拡充他 ◎活力を生み出すまちづくり(3億165万円)

・川越駅西口歩行者デッキの延伸  
・川越駅東口駅前広場改修  
平成30年～32年(総工事費約26億3000万円)

・外国人観光客の受入環境の充実(2295万円)

・公衆無線LANの整備他

◎安心して暮らせるまちづくり(7億9375万円)

・新たな交通事業(デマンド)(1368万円)

・西後楽会館耐震補強工事(1億8400万円)

・水害対策関連事業(1億3660万円)

・胃がん個別検診(1億867万円)

・霞が関西公民館建設(3億5000万円)

◎地方創生、オリンピックに向けた取組(5億5818万円)

・空き店舗再生事業(霞が関北エリア)(1134万円)

・おもてなし川越の創設(DMO)(3677万円)

・笠幡駅周辺整備(4億8000万円)

・市制100周年記念事業基金(3000万円)

平成34年度100周年記念事業の実施

\*予算ポイントは、第4次川越市総合計画やまち・ひとと総合戦略を踏まえた施策を積極的に推進するための記載でありますので、本来の土木費・民生費・衛生費・教育費等による詳細ではありませんのでご注意願います。

行政の情報は市民の共有財産である

私の議会質問

平成29年12月議会一般質問

①「川越市の雨水対策について」  
(質問要旨)

平成29年10月台風21号及び断続的な降雨により内水による多大な水害が発生し、大変多くの住宅等に被害をもたらした件について12月議会では、多くの議員が補正予算や一般質問の場で質問をいたしました。私は平成28年12月議会で名細地区、小畔川増水による避難勧告発令に対して発令時の市の体制とタイムラインとの違いを厳しく指摘。今後の対応について意見を求めた経緯があります。今回の水害は、降り続く雨による内水の増水が主な原因で発生した被害であった為、日頃から川越市全体の課題である雨水対策には必達である。道路や水路、下水道等のきわめて公共性の高い基盤整備についての市の考え方について伺い質問をいたしました。

\*道路、水路に関する市民から

の要望件数は現状では2441件程あり、その要望を予算に換算すると500億円となります。又その中で雨水対策については749件あり予算に換算すると100億円程度というご答弁を建設部長よりいただきました。  
\*上下水道局への雨水対策としての市民要望は37件あり、仮に雨水貯留施設建設に換算すると2億円程度となります。公共下水道の雨水対策事業は年間約9億円であります。(一般会計より繰入れ)



(課題)

私は雨水対策の解決はやはり基盤整備であり、市民の皆様の対応からも異常気象が続くことを考えると従来の予算の組み方を根本的に考え直し基盤整備を検討すべきと考えます。

\*12月議会にて防災・減災対策特別委

員会(10名)が設置され、委員長には小野澤康弘議員・副委員長には桐野忠議員が就任をいたしました。行政視察として茨城県常総市へ出向き当時の鬼怒川の河川の決壊時の対応時などのお話を聞きたいへん参考になりました。

②社会科副読本「かわごえ」について

平成30年3月議会一般質問

①確かな学力の育成について  
(質問要旨)

今回は3月議会本会議にて教育長さんからの教育行政方針が示され、そこでも何点か質疑を行いました。  
平成29年3月に告示された新学習指導要領の改定の主旨と全面実施までの準備について伺ったところ小学校では平成32年から、中学校では平成33年からの実施について学校教育における質の高い学びを実現するため「主体的で深い学びの視点に立った授業改善」が求められており、教育委員会としてはこれらの課題に対して各学級への支援体制の充実・移行期間における指導すべき内容の周知徹底及び実施状況の確認、新たな教科等、指導方法の工夫改善及び適切な学習評価につながる教育研修の実施等、平成30年度においても確実に進めていくことには大いに期待するところであります。一方では現状

の川越市の学校教育に対して、今後の学習指導要領の改定に対する対応と学力調査に対する値について心配されている声なども教育に携わった方々より伺いする機会もありましたので、新学習指導要領のことも含め現状の学力や育成について一般質問を行いました。  
1. 全国学力、学習状況調査の結果の推移として、埼玉県は国と比べどのような状況にあるか、又、川越市は埼玉県と比べてどのような状況か。  
2. 平成29年度の学力、学習状況調査の結果において、国・県の平均値と比較して川越市内で上回っている小・中学校はどのくらいあるか。又どのような状況にあるか  
3. 学力調査における平均値について、教育委員会はどのように捉えているのか。  
4. 川越市の児童・生徒の学力の現状について、どのように考えているのか。  
5. 教育委員会として川越市の児童生徒の確かな学力育成のためにどのような方策を進めていくのか。  
6. 川越市の確かな学力の育成を市長・教育長はどのように考えているのか伺う。

②国際マラソンの実現に向けて(II)

＊この市道8051号線の歩道整備については平成23年通学路の安全確保の為に平成23年11月当時の金澤高男霞ヶ関支会長はじめ小川・飯島副支会長・發知春吉協栄自治会長・長岡健一西部自治会長により問題提起があり、やまぶき会・小野澤康弘



撮影日：平成30年5月7日

**地域要望**（笠幡、協栄、西部地区）  
霞ヶ関西小学校並びに県立川越高校通学路（市道8051号線）の歩道整備工事の一部が平成30年3月に完了いたしました。引き続き今年度道目木橋南側の工事にかかります。  
金澤高男元霞ヶ関支会長さんより「要望提出による歩道整備も順調に進み、たいへん嬉しく思います」



**地域要望**（笠幡、大町地区）  
大町地区における未整備の農業用水路に対して地元要望により暫定整備を行いました。

今回（平成29年度）は道目木橋の北側の整備ですが今年度（平成30年度）は道目木橋南側、その後道目木橋、歩道橋と継続的に工事が行われる予定です。



撮影日：平成23年11月16日  
議員、公明党・桐野忠議員と共に川越市の関係各課と協議を行い要望提出に至りました。

**東京オリンピック関係**  
JR笠幡駅西側を整備しています。  
駅前広場…約2,200㎡  
アクセス道路…35m・幅員14m  
その他施設…思いやり乗降場など  
完成目標…平成30年度末

笠幡駅前整備事業  
計画平面図  
JR笠幡駅



**市民要望により**  
名細市民センター東側階段が整備されました。  
＊この階段は当初昇り降りに危険が伴った為、新たに改修を行い、手摺等の設置を行いました。



**歴史的地区環境整備街路事業**  
・喜多院周辺について  
平成30年度喜多院外堀通り線整備にむけて調査・設計が行われます。  
＊すでに喜多院門前通り線は整備されております。



マレットゴルフ  
第28回関東選手権川越大会  
始球式（5月12日）



**地域の活動**  
グランドゴルフ  
上戸小学校区グランドゴルフ大会（3月25日）